

令和4年度【関東地区】臨時中央審査会 実施要項

- 1 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
2 主管 東京都弓道連盟
3 期日 令和4年9月17日(土) 錬士・七段
 9月18日(日) 錬士
 9月19日(月) 六段

審査申込書および学科解答用紙

第一地区締切日 令和4年6月27日(月)

申込先 〒120-0021 足立区日ノ出町3-4

東京都弓道連盟第一地区事務局 永松

郵便振替 00150-5-316111 東京第一弓連

※下記参照の上、受審希望日をお知らせください。

- 4 会場 全日本弓道連盟中央道場/明治神宮武道場至誠館弓道場
〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1
TEL: 03-5302-5865

JR線・都営地下鉄大江戸線「代々木駅」より徒歩約15分。

小田急小田原線「参宮橋駅」より徒歩約10分。

- 5 審査種別 六段・七段・錬士

- 6 受審資格 六段 令和3年9月19日までの五段合格者
七段 令和3年9月17日までの六段合格者
錬士 令和3年9月17日までの五段合格者

※第一次審査通過者の取扱いについては、「令和4年度中央審査会受審にあたって」

5. 申込手続き(4)を参照のこと。

- 7 学科試験 ・「錬士」・「六段」学科試験に代わり、課題のレポート提出とする。
・レポートは自筆で、指定様式(A4版)1枚にまとめ、審査申込書とともに提出のこと。
・レポートには必ず課題を記入の上、解答すること。
・レポートの受審番号・採点欄は空欄のままとして提出のこと。

【レポート課題】 錬士 1. 『引く矢束, 引かぬ矢束にただ矢束』の意味を述べなさい。

2. 弓道の要諦は『至誠と礼節』と云われるのはなぜか述べなさい。

六段 1. 会の要件を列挙し、その重要性について述べなさい。

2. 介添の心得について述べなさい。

- 8 締切日 令和4年7月7日(木) 厳守

- 9 その他 (1) 本連盟ホームページに掲載の「審査規程」及び「令和4年度中央審査会受審にあたって」を確認すること。

(2) 新型コロナウイルス感染防止については、各自十分に配慮の上受審すること。

・受付可能時間には制限があるので注意すること。指定時間以前の入館(入場)はできない。

・入館時に受付で「検温」を行う。平熱を超える発熱(おおむね37度5分以上)ならびに体調不良者は入館及び受審できない。

・近郊の受審者は、自宅に着替えを済ませることが望ましい。(更衣室の三密回避のため)

・第二次審査のある種別については、休憩毎に第一次審査通過者を発表する。

合格者は後日、地連会長を通じ連絡する。従って審査終了後は速やか退館のこと。

錬士の2日間開催について

《錬士受審者の皆様》

錬士は、2日間の開催となります。受審希望日について、下記の何れかをご指定の上、審査申込書の右下「審査施行日」欄にご記入をお願いいたします。

「9月17日(土)」 「9月18日(日)」 「両日可」

両日を適切な人数で調整いたしたく、ご都合のつく方は「両日可」のご協力をお願いいたします。

受審期日(受審者一覧)は、地連宛に通知するとともに本連盟ホームページへ掲載いたします。

《地連ご担当者様》

審査申込書・答案用紙は、受審希望日、両日可に仕分けの上、お申し込みをお願いいたします。